

令和7年度 KITA プロジェクト 活動状況報告

3月1日(日) R7 SDGs QUEST みらい甲子園青森県大会

研究カテゴリ : (I) 伝統の継承・魅力の発信 (III) 労働・生産・ものづくり

SDGs QUEST みらい甲子園青森県大会 のファイナルセレモニーがねぶたの家ワ・ラッセで開催されました。この大会はSDGsの目標達成に向けた高校生によるアクションアイデアコンテストで、本校からも探究活動の成果を活用して2学年が毎年数チームエントリーしています。今年は以下の3チームがファイナル審査へ進出しました。(当日はあいにく本校の卒業式と重なり出席は叶いませんでした。)

チーム名「藍の環」(2年3組 今実来乃・4組 五日市煌桜)
タイトル「あおり藍～地域資源を使った食品で地域活性化～」

チーム名「おでら娘」(2年1組 中谷咲那・三津谷飛美・2組 田辺風花・保大木悠歩)
タイトル「使わなくなった〇〇の活用～〇〇でジャムを作ろう!～」 ※〇〇=りんごの皮

チーム名「けっぱれびいどろ」(2年1組 大水花・4組 柴田琉花)
タイトル「津軽びいどろ柄石鯨～津軽びいどろをもっと身近に～」

今年度はこの他にも多くの生徒が地域の企業や団体を見学し、助言や協力をいただきながら、精力的に活動を行ってきました。来年度の進学試験や就職試験の際にこの経験をぜひとも生かしてほしいと思います。協力してくださった皆さんに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



「あなたの未来を動かす」が

SDGs QUEST
みらい甲子園

SDGs QUEST
みらい甲子園

高校生が考える社会課題解決のためのSDGsアクションアイデアコンテスト

青森県代表チームになるのは君だ!

青森県大会

アクションアイデア募集 詳細・エントリーは公式サイトから

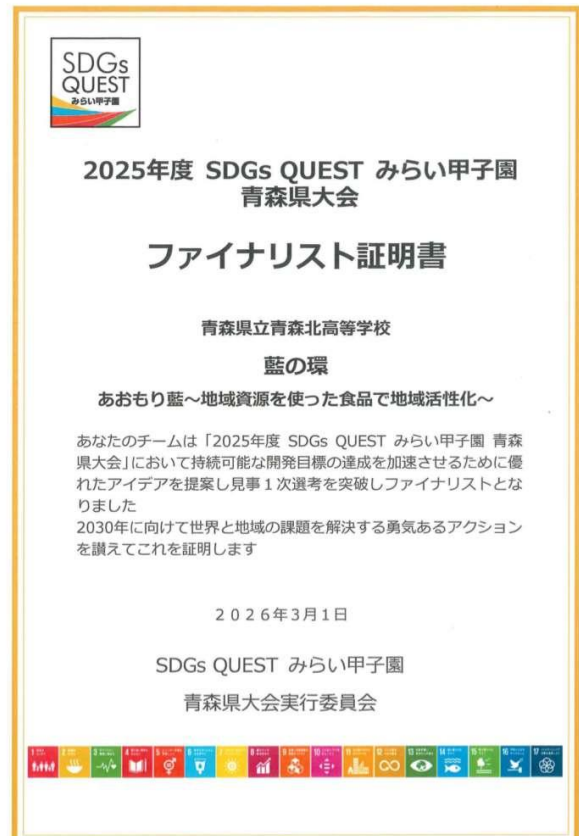
エントリー開始 2025年9月20日(土) エントリー締切 2025年12月10日(水) 13:00まで

ファイナルセレモニー: 2026年3月1日(日) 会場: ねぶたの家 ワ・ラッセ

Procrea 青森みちのく銀行 船田グループホールディングス ファーストプライウッド株式会社

青森大学 弘前大学

主催: SDGs QUEST みらい甲子園青森県大会実行委員会 後援: 国連広報センター、文部科学省、青森県、青森県教育委員会 企画・制作: プロデュース、読書教育株式会社



SDGs QUEST
みらい甲子園

2025年度 SDGs QUEST みらい甲子園
青森県大会

ファイナリスト証明書

青森県立青森北高等学校
藍の環
あおり藍～地域資源を使った食品で地域活性化～

あなたのチームは「2025年度 SDGs QUEST みらい甲子園 青森県大会」において持続可能な開発目標の達成を加速させるために優れたアイデアを提案し見事1次選考を突破しファイナリストとなりました。2030年に向けて世界と地域の課題を解決する勇気あるアクションを讃えてこれを証明します。

2026年3月1日

SDGs QUEST みらい甲子園
青森県大会実行委員会



2025年度 SDGs QUEST みらい甲子園
青森県大会

ファイナリスト証明書

青森県立青森北高等学校

おでら娘

使わなくなった〇〇の活用 ～〇〇でジャムを作ろう！～

あなたのチームは「2025年度 SDGs QUEST みらい甲子園 青森県大会」において持続可能な開発目標の達成を加速させるために優れたアイデアを提案し見事1次選考を突破しファイナリストとなりました

2030年に向けて世界と地域の課題を解決する勇気あるアクションを講じてこれを証明します

2026年3月1日

SDGs QUEST みらい甲子園
青森県大会実行委員会



2025年度 SDGs QUEST みらい甲子園
青森県大会

ファイナリスト証明書

青森県立青森北高等学校

けっぱれびいどろ

津軽びいどろ柄石鹸～津軽びいどろをもっと身近に～

あなたのチームは「2025年度 SDGs QUEST みらい甲子園 青森県大会」において持続可能な開発目標の達成を加速させるために優れたアイデアを提案し見事1次選考を突破しファイナリストとなりました

2030年に向けて世界と地域の課題を解決する勇気あるアクションを講じてこれを証明します

2026年3月1日

SDGs QUEST みらい甲子園
青森県大会実行委員会

